



特別の教科 道徳の評価について
評価マニュアル&評価文例集～金泉中学校～

令和5年度 金泉中学校 研究・研修部〔道徳教育〕

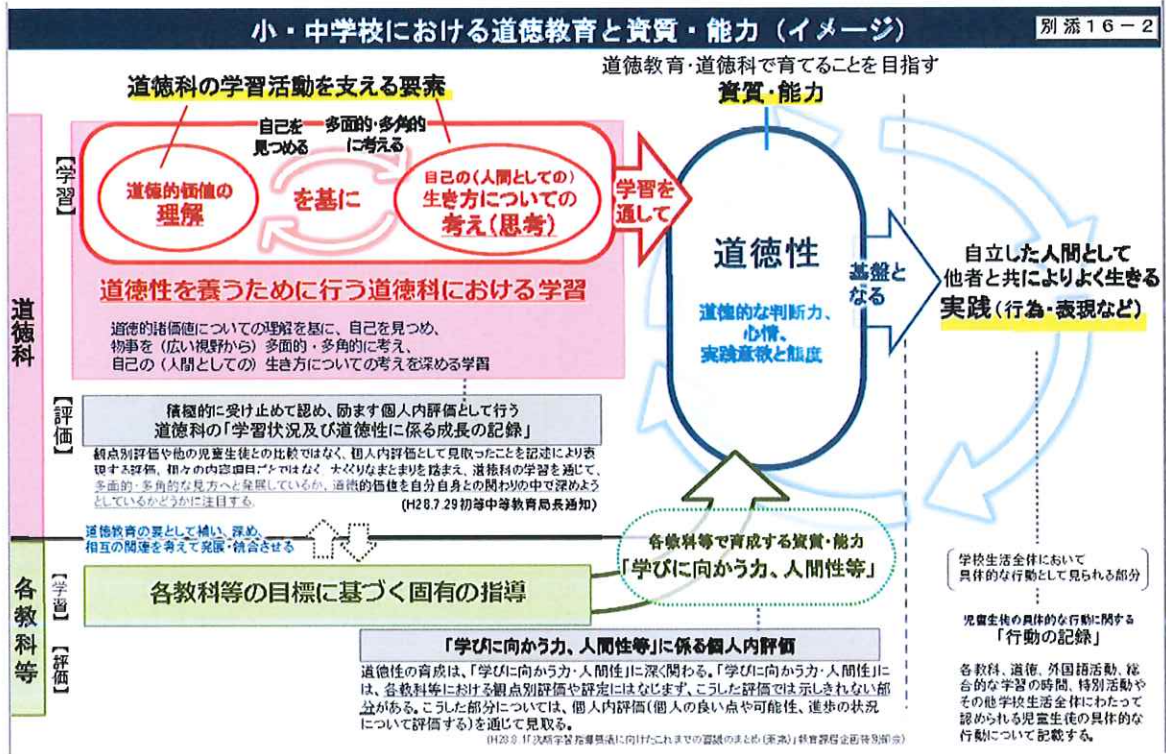


道徳科の目標

「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方について考えを深める学習を通して道徳的な判断力・心情・実践意欲と態度を育てる。」

(文部科学省『中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編』平成29年7月)

道徳教育と資質・能力 (イメージ)



(中教審答申 平成28年12月)

道徳科における評価

道徳科では、生徒が「自己を見つめ_(a)」「広い視野から多面的・多角的に_(b)」考える学習活動において、「道徳的諸価値の理解」と「人間としての生き方についての考え_(c)」を、相互に関連付けることによって、深い理解、深い考えとなっていく。こうした学習における一人一人の生徒の姿を把握していくことが生徒の学習活動に着目した評価を行うことになる。(上掲 p112)

評価の4つのポイント

- 【前提】道徳的諸価値の理解……………①
- 【学習活動】 a 自己を見つめる……………②
- b 広い視野から面的・多角的に考える…③
- c 人間としての生き方についての考え…④

≪生徒に対して≫

→認め、励ます評価

≪教師にとって≫

→指導方法の改善に生かす評価

○道徳的諸価値の理解

(小学校段階では)

- ・内容項目が、よりよく生きる上で大切であることへの理解【価値理解】
- ・道徳的価値は大切でも実践は難しいという人間の弱さの理解【人間理解】
- ・道徳的価値についての感じ方考え方は多様であることへの理解【他者理解】

(中学校段階では)

- ・道徳的諸価値が人間としてのよさを表すものであることに気づき、人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に根ざした【自己理解】や【他者理解】、【人間理解】、【自然理解】へとつながっていくようにする

(文部科学省 『小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編』平成29年6月)

(文部科学省 『中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編』平成29年7月)

●指導方法

○自己を見つめる

- ・道徳的価値に関連して、自分の経験を振り返って考える。
- ・自分自身の問題として捉えて考える。
- ・自分がどこまでできて、どこがまだできていないのかの自覚

○多面的・多角的に考える

- ・友達の意見に触れて、自分の考えを広げたり深めたりする。
- ・一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させる。

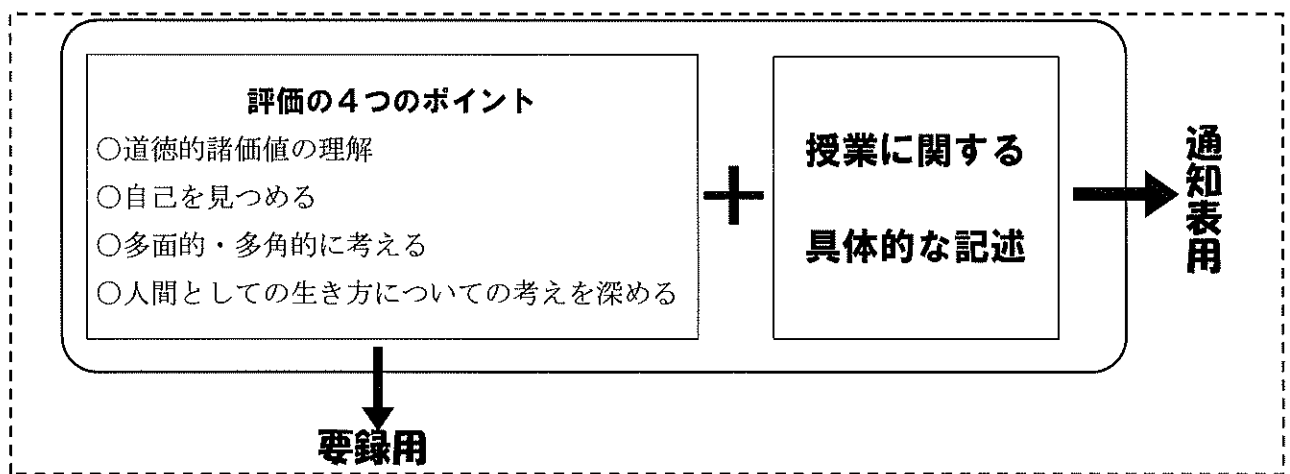
○人間としての生き方についての考えを深める

- ・自己を見つめたり、多面的・多角的に考えたりする過程で、人間としての生き方についての考えを深める。
- ・人生の意味をどこに求め、いかによりよく生きるかと言う人間としての生き方を主体的に模索している。
- ・実践に向けて意欲をもつ。日常で実際に生かそうとする。

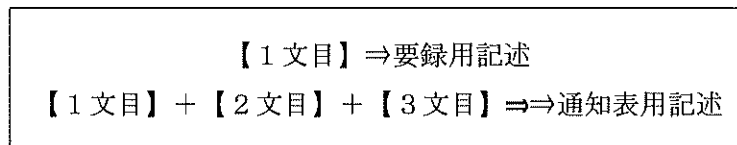
評価の基本的な考え方

- ①生徒に、学習の見通しを立てたり、学習を振り返ったりする活動をさせる
 - ②内容項目ごとではなく、大きくくりなまとまりを踏まえた評価
 - ③個人内評価、記述式
 - ④一定の時間的なまとまりのなかで、学習状況・道徳性に係る成長の様子の把握
 - ⑤道徳科の目標に明記された学習活動に注目して
- ※調査書への記載はしない

要録・通知表の記述



- 【1文目】評価の4つのポイント
- 【2文目】授業に関する具体的な記述
- 【3文目】励ましの言葉



具体的な資料収集

- 【1単位時間ごとに】
 - ・授業のワークシート、ノートの記述、板書の写真
- 【学期ごとに】
 - ・振り返りシート、道徳アンケート

道徳アンケート

- ・学期ごとに1回実施（が望ましい）
 - ・毎学期行うことで、生徒の良さや成長が見えてくる
 - ・通知表だけでなく、指導要録にも活用できる（大きくりな評価）
 - ・指導の振り返りにも活用できる
- *実施するときは、その学期の授業を振り返ることができるように、ワークシートや道徳ノートを活用するとよい。

道徳アンケート ①

月 日

年 組 号 名前

1. 4月から今までの振り返って、あてはまるものに○をつけましょう。

A:よくできた B:だいたいできた C:あまりできなかった D:できなかった

①授業の中で自分の考えをもつことができましたか。	A	B	C	D
②自分の考えを発表したり、進んで友達と考えを交流したりすることができましたか。	A	B	C	D
③友達のを一生懸命に聞くことができましたか。	A	B	C	D
④わらいとする温情的価値（友情、礼儀など）について、新たに気づいたことや発見したことがありましたか。	A	B	C	D
⑤授業の中で「自分なら」「自分の経験では」など、自分のこととして考えることができましたか。	A	B	C	D
⑥自分とは違う意見や理由も参考にしながら考えることができましたか。	A	B	C	D
⑦道徳の授業で、これからの自分に生かしたいことを考えることはありましたか。	A	B	C	D

※①～③学習意欲 ④価値理解 ⑤自己を見つめる ⑥多面的・多角的 ⑦生き方

2. 4月から今までの道徳の授業で、頑張ったことはなんですか。

3. 4月から今までの道徳の授業の中で、心に残ったのはどの授業ですか。

【心に残ったことやその理由】は、①新たな発見 ②自分なら ③違う考え ④やる気などの1つについて、ポイントをおさえて書いてみよう。

【授業の名前】

【心に残ったことやその理由】①新たな発見 ②自分なら ③違う考え ④やる気

【授業の名前】

【心に残ったことやその理由】①新たな発見 ②自分なら ③違う考え ④やる気

【授業の名前】

【心に残ったことやその理由】①新たな発見 ②自分なら ③違う考え ④やる気

【自己を見つめる】

3. 4月から今までの道徳の授業の中で、心に残ったのはどの授業ですか。

【授業の名前】 私はいじめ

【心に残ったことやその理由】 「④新たな発見」「⑤自分なら」「⑥違う考え」「⑦やる気」

・「きつても、かみんしていたら、成長できる」という意見があったときに、私もムカ維団からしていたゲームの嫌になり、小回でやめたということがある。私だったら、嫌ならやめたほうがいいと思います。この授業のときに、自分らしさ、自分らしい生き方、ア何だろう、と深く考えたからです。

【授業の名前】 私のせいじゃない

【心に残ったことやその理由】 「④新たな発見」「⑤自分なら」「⑥違う考え」「⑦やる気」

学校生活の毎日をする言葉、「〇〇のせい」、「〇〇がへを失敗をしたせい」という聞いた人が不快な言葉です。どんなに声が出ても、聞いていない人かいると思います。だれもが他人のせいにあることがあると思うけど、以前は自分ではないか考えることが大切だということを知ったからです。私も自分せいではないか考えたいです。

【授業の名前】 ばなしの女王

【心に残ったことやその理由】 「④新たな発見」「⑤自分なら」「⑥違う考え」「⑦やる気」

・この授業のとき私は、「家でいっしょにしよう」と思いました。私の場合、いっしょにやっていたけど、しんがたり、解った教科書を度におさ、けりなどたりすことで、家は、まだ色、でいるので、片付けるところをちゃんと決めておきたいです。

「自分なら〜」
「自分は〜」
などの記述に注目する

評価の4つのポイント（要録・通知表）	授業に関する具体的な記述（通知表）
<p>授業のねらいについて、自分のこれまでの考え方や行動を基にしながら、自分のこととして考えることができます。</p>	<p>「ばなしの女王」の授業では、教材の登場人物に自分の経験を重ね合わせることで、日ごろの生活で改善すべきことについて考えることができました。</p>

通知表では

特別な教科「道徳」

自分で考えるとともに友達の考えに耳を傾けることで、毎時間ねらいとする価値について新たな発見をすることができています。

「遠足で学んだこと」の授業では、人との関わりの中では自分の意見だけでなく、ほかの人の意見を受け入れることの大切さに気付くことができました。今後も、多くの学びを自分の生き方につなげてほしいです。

[1段落目]：1文目

[2段落目]：2文目+3文目

具体的な所見の書き方のヒント

[成長した生徒への表現例] (授業に関する具体的な記述用)

【価値理解】

「～に気づきました」「～が大切だという思いを深めました」

【自己を見つめる】

「これまでの～を振り返り～」「自分が～だったことに気づき～」

【多面的・多角的に考える】

「友達の意見を聞いて～に気づき～」「～という考えをもち～」

【人間としての生き方についての考えを深める】

「～の意欲が表れていました」「～したいという思いが伝わりました」

[成長しようと頑張っている生徒への表現例]

「～する気持ち(意欲)が少しずつ育ってきています」

「～のような自分を振り返る力がついてきています」

[所見を書く上での不適切な記述]

- ・ 道徳性そのものを評価した記述 (例：判断力が高まりました)
- ・ 生徒の性格等を記述 (例：性格が前向きになってきました)
- ・ 学校生活の様子を記述 (例：委員会活動では～)
- ・ どの教科にも当てはまるような記述 (例：授業中の発言も多く～)
- ・ 専門的な用語を使った記述 (例：登場人物に自我関与し～)
- ・ 否定的な記述及び他と比較した記述 (例：発言は少ないですが～)
- ・ 根拠のない推測による記述 (例：おそらく～と考えられます)

評価文例集～1文目～

価値理解	授業の中で、(ねらいとする道徳的価値)について新たに気づくことができました。
	道徳の授業の中で、日常の体験や自分の生活と重ねながら、教材のテーマについて自分なりに考えを深めることができました。(57)
	発言は控えめですが、授業での聞く姿勢や感想から、自分なりに考えを深めている様子が見られました。
	授業を重ねるごとに、新しい気付きが生まれ、感性が磨かれ、発言や感想の内容が豊かになっていきました。
	日常の体験や自分の生活と重ねながら、教材のテーマについて自分なりに考えを深めていました。
	授業での聞く姿勢や感想から、教材に共感したり、自分なりに考えを深めたりしていることがわかりました。
自己を見つめる	授業を通して自分の考えを持つことができました。
	授業の中で「自分ならどうだろうか」と、自分のこととして考えることができました。
	道徳の授業を通して、教材の登場人物を自分に置き換えて考え、理解しようとする姿勢が見られました。
	道徳の授業を通して、学んだことから今までの自分を振り返り、今の自分を考え直す姿勢が見られました。
	日常の様々な体験を通して、教材の主人公の考えを自分の生活に置き換え、自分のこととして捉えようとする姿勢が見られました。
	自分を振り返り、偏見や先入観にとらわれず正しいことを見つめようとする姿勢が見られました。
多面的・多角的に考える	どの教材でも自分に置き換えて考え、色々なものの見方や考え方があることを自分なりにイメージしていました。
	活動を通して、自分の考えを発表したり、進んで級友と考えを交流したりすることができました。
	道徳の授業を通して、級友の考えを一生懸命に聞くことができました。
	授業を通して自分とは違う意見や理由を参考にしながら考えることができました。
	授業の話し合う活動の中で、級友の意見に耳を傾けながら、自分の意見をしっかり発言していました。
	話し合う活動の中で、自分の考えや意見を伝えながら、自分と異なる意見も尊重しようとする姿が印象的でした。
どの教材でも自分に置き換えて考え、いろいろなものの見方や考え方があることを理解しようとしていました。	

多面的・多角的に考える	級友の発言を聞いている様子から、授業のテーマについて真剣に考えていることが見て取れました。
	級友の発言を熱心に聞き、素直な気持ちで発言するので、周りの生徒から共感される場面が多くありました。
	話し合う活動の中で、積極的に自分の意見を発言するなど、意欲的に取り組む姿勢が見られました。
	他の生徒の意見も取り入れながら、自分の考えをしっかりと発言していました。
	自分の考えや意見を伝えるとともに、自分と異なる意見も尊重しようとする姿が印象的でした。
生き方	道徳の授業をきっかけに、これまでの自分を振り返り、今後の生き方について考えることができました。
	授業で学んだ道徳的価値について、自分なりに考え、生活の中で実現していこうとする意欲が見られました。
	多くの見方、考え方をしながら、自分の身の周りにある出来事に対して、何が大切で、どのようにするべきかを真剣に考えました。
	授業を通して改めて気づいたことを、これからの自分の生き方に生かそうとする姿が見られました。

評価文例集～2文目～

2文目については、生徒の道徳アンケートやワークシートを参考に作成してください。

アンケートの活用例は、本資料の p5～8 を参照してください。

評価文例集～3文目～

励ます文を最後に1文書きます。

今後の生き方につなげてほしいと思います。
今後も、更に多くの学びから、自分を見つめ、よりよい生き方とはどんな生き方なのかを考えてほしいと願っています。(54)
今後も、自分のよりよい生き方を考えてほしいと願っています。
今後の多くの活動につなげてほしいと願っています。
これからも多くの考えにふれながら、自分の成長へとつなげてほしいと願っています。
これからの自分の生き方につなげてほしいと思います。

- ・評価文の Excel データや本資料のデータは、R4→407_教科→特別の教科 道徳にあります。所見作成の際に活用してください。
- ・1文目の文体を変えると、要録用の所見になります。

参考文献（資料）

- 「特別の教科 道徳の評価について 評価マニュアル&評価文例集～東与賀中 ver.～」から学んで作成しました。
- ・佐賀市教科等研修会小中学校道徳部会（2019.8.23） 佐藤幸規先生講座資料
- ・中学校道徳Ⅱ講座（2019.9.26） 福本朝子先生講座資料
- ・山口大学教育学部附属光中学校 2018年研究紀要 抜粋（H31年度 第1回校内研究会 資料3）
- ・「道徳の評価 通信簿と指導要録の記入文例」（図書文化社）
- ・『『特別の教科道徳』の評価 通知表所見の書き方&文例集』（日本標準）
- ・京都市教育委員会 HP 「特別の教科 道徳 評価について」
- ・キラリ☆ノート（1/2年生）サポートツール（正進社 HP）キラリ☆評価ソフト 評価文例88